

名古屋大学における無線 LAN の利用について

河 口 信 夫

近年の情報機器の高度化により、ほとんどのノート PC には無線 LAN 機能が装備されるようになりつつあります。無線 LAN を使うことによって、いつでもどこでもケーブルレスで情報サーバやインターネットへの接続が可能になり、電子メールや Web ページを読むことが可能になります。しかしながら、無線 LAN 基地局の設定・維持・管理やセキュリティ等の問題があり、部局等での大規模な導入が難しいという問題がありました。

情報連携基盤センターでは、全国の大学に先駆けて平成 14 年 2 月から、40 カ所以上に無線基地局を導入して、キャンパスワイドモバイルネットワーク実証実験を実施してきました。また平成 14 年 12 月からは、Web ブラウザを通じてユーザ認証を行う「名古屋大学無線ネットワーク実証実験」(<http://www.net.itc.nagoya-u.ac.jp/wnet/>)を推進しています。特に、平成 16 年からは全学 ID (<http://www.itc.nagoya-u.ac.jp/center/id.html>) を利用したユーザ登録の機能を導入し、名古屋大学の全構成員が利用可能となりました。本実験では、Web ブラウザを持つ無線 LAN 端末ならばどのような機種でも、サービスエリア内に端末を持ち込み、利用することができます。全学 ID、パスワードさえ持っていれば、その場で登録申請ができるため、日々新規の登録がおこなわれており、すでに 1800 名を超えるユーザ登録がなされています。

この仕組みの導入により、実証実験という枠の中ですが、各部局等で基地局等の設置を行って実験に参加していただければ、無線 LAN の認証は全学 ID を利用して可能になります。すでに表 1 の部局・建物で実証実験の運用が行われています。

表 1 無線 LAN システム導入済みの部局・場所

部局・建物名	フロア・室名等
情報連携基盤センター	全フロア
工学部 IB 電子情報館	全館・全フロア
工学部	講義室
法学部・法学研究科・法科大学院	905,908,909,911, 会議室, プレハブ 1F401, 第 1～第 3 講義室
経済学部・経済学研究科	第 2, 第 3 講義室, カンファレンスホール
情報科学研究科棟	全フロア
文系総合研究棟	208, 404,405,406,408,409,410
体育館事務室	

今後は、医学部保健学科大幸キャンパス、工学部3号館、シンポジオンホールなどに無線LANの導入が予定されています。

これまでの実証実験においては、名古屋大学シンポジオンホール、VBLベンチャーホール、IB電子情報館等において開催された国際会議や学会、研究会等において、実験的に無線ネットワークサービスを提供し、好評を得ています。今後も、要望があれば無線ネットワークサービスを実施していく予定です。興味のある方は、上記URLをご参照し、ご連絡ください。

また、無線LANのセキュリティに関しては、以下のURLにまとめてあります。ご参考にしてください。

無線LANの情報セキュリティに関する情報

<http://www.net.itc.nagoya-u.ac.jp/wnet/security/>

(かわぐち のぶお：名古屋大学情報連携基盤センター情報基盤ネットワーク研究部門)